

東京都立板橋高等学校硬式野球部

逆境こそ、我が校の断固たる誇り 「甲子園」夢から目標へ



本校硬式野球部は、「人間の成長なくして、野球の成長なし」「一人前になる」を合言葉に、言動に責任を持つことを大切にして、日々精進しています。目標は、新しい板橋高校の歴史を作り、「甲子園」出場。高校野球を通じて、社会人として「一人前」で活躍できる人財育成を目的としています。

【硬式野球部 部訓】

- | | | |
|----------|---|---|
| 一、凡事徹底 | … | 当たり前のことを徹底する。どんな些細な物事も大切にし、言動に責任を持つこと。 |
| 二、自律自律 | … | 自身を知り、自発的に行動して己を律すること。 |
| 三、走姿顕心 | … | 姿勢は、心の現れである。その心を大切にすること。 |
| 四、感謝 | … | 感謝の心を忘れず、日々精進していくこと。 |
| 五、覚悟 | … | 覚悟して高校野球に臨み、日々挑戦していくこと。 |
| 六、信頼 | … | 信頼なくして、夢への挑戦の資格なし。人生の成功はなし。 |
| 七、一人前になる | … | 「一人」の立派な「大人」として「人様の前」に自信を持って「立つ」ことができる生き方をすること。「一人前」で「甲子園の舞台」に立つ。 |

【活動内容】

- ① 週6日活動、土日は基本的に校外で練習試合、練習をしています。(週一日は全体練習はOFFとし、課題別自主練習日としています)
- ② 現在校舎改築中のため、限られたスペースで工夫をして練習しています。※写真参照
- ③ 練習試合を年間100試合以上行っています。※以下参照

都内

・足立工・足立西・江戸川・王子総合・葛飾野・関東一・北豊島工・小岩・九段中等・狛江・城東
・杉並・高島・田無工・田無・筑波大附・電気大附・練馬・府中東・武蔵・雪谷 等

都外

・浦和学院・富士見・瀬谷・狭山ヶ丘・川越初雁・横浜隼人・横浜商業・鎌倉学園・学法石川・前橋育英・明秀日立・東海大甲府・流山南・杉戸農業・浦和工・新城・野田中央 等

(2014～2018年過去記録より)

④ 東北地方夏季合宿（7月下旬～8月上旬）

昨年度実績

- ・日時 平成 29 年 8 月 2 日～5 日（3 泊 4 日）
- ・宿泊地 福島県福島市飯坂町
- ・活動会場 福島県立川俣高等学校、山形県立米澤興譲館高等学校、福島県立白河実業高等学校、福島県立本宮高等学校

【平成 29 年度第 99 回全国高等学校野球選手権東東京大会成績】

※東京都高校野球連盟 HP 引用

7月10日(月)		第99回全国高等学校野球選手権大会 東東京大会										試合終了						
球場 江戸川区			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計
プレイボール 12:17		板橋	0	0	0	3	1	4	0									8
ゲームセット 15:09		浅草・かえつ有明・科学技術	0	0	0	0	0	0	0									0
先攻	板橋		後攻	浅草・かえつ有明・科学技術										備考				
投手	清水 黒岩 原田		投手	橋本 永田 魚谷										【二回戦】7回コールド				
捕手	谷		捕手	井上														
本塁打			本塁打															
三塁打	内川		三塁打															
二塁打	赤坂		二塁打															

7月15日(土)		第99回全国高等学校野球選手権大会 東東京大会										試合終了						
球場 都営駒沢			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計
プレイボール 10:00		板橋	1	1	0	0	0	6	1									9
ゲームセット 11:40		三商	0	0	0	0	0	0	0									0
先攻	板橋		後攻	三商								備考 【三回戦】7回コールド						
投手	原田 高橋(龍)		投手	高橋														
捕手	谷		捕手	神尾														
本塁打			本塁打															
三塁打			三塁打															
二塁打			二塁打															

7月17日(月)		第99回全国高等学校野球選手権大会 東東京大会										試合終了							
球場 神宮第二			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計	
プレイボール 12:58		板橋	0	0	0	0	0	0	0									0	
ゲームセット 14:38		淵江	0	0	1	0	2	3	1x									7	
先攻	板橋		後攻		淵江										備考 【四回戦】7回コールド				
投手	高橋(龍) 清水		投手		黒川														
捕手	谷		捕手		中島														
本塁打			本塁打																
三塁打			三塁打		細川														
二塁打	内川		二塁打		篠原 黒川														

昨年度の東東京大会では、ベスト 16 をかけ淵江高戦に臨みましたが、神宮第二球場の独特の雰囲気飲まれ、自分たちの力を発揮することができず、惨敗しました。4 回戦出場は板橋高校初という成績になりましたが、ベスト 16 の壁を破るには、自分たちの心・技・体全てにおいて力不足を痛感した大会となりました。

しかし、試合後に応援スタンドを振り返りますと、今までに経験の無い程の大人数の観客で埋まっていた。その光景には、心を打たれ、サポートいただいた方々や応援していただいた方々への思いを再確認し、選手スタッフ一同で感謝の念を強く噛みしめました。それと同時に、新たな板橋高校の歴史の 1 ページを刻むことができたことを実感した時間でもありました。更なる飛躍を目指し、学校の看板として牽引していけるよう、日々精進していきます。

【チーム部員数】

1年生8名 2年生13名 3年生5名 MG1年2名 MG2年1名 計29名

【監督より】 監督 柴崎 正太（保健体育科）

平成28年度7月より野球部監督として指導しています柴崎正太と申します。高校野球指導に携わって10年ばかりですが、大学での研究や甲子園監督のもとで勉強した経験、各地で行われる指導研修会、生徒から学んだこと等を駆使して、全身全霊かけて指導を行い、板橋高校の歴史を自慢の生徒たちと作っていきたいと思います。

私の指導の根幹は、

人の信頼なくして人間の成長なし
人間の成長なくして野球の成長なし
人間の成長なくして夢への自己実現なし

以上の3つを根幹とし、まずは、野球をする前に生徒として「一人前」であることを常に伝えていきます。では、「一人前」とはどういうことなのか。辞書で調べますと、

- 1、一人に割り当てる量
- 2、成人の資格、能力があること
- 3、芸術・学問などが一応の水準に達していること

が挙げられますが、私の中では、

「一人の大人（高校生）」として。「人前」でしっかり自分を律して立つことができる人間が「一人前」である」と考えます。「一人前」であり、自信をもって人前に立てる生徒は、誰からも信頼がある生徒のはずです。そういう生徒は、嫌なことからも逃げずに挑戦する、嫌なことでも人のために行動することができる、自分で決めたことを継続する、努力する、ことを地道に積んできた強い心の生徒のはずです。その日頃の積み重ねが信頼に繋がり、自分自身を成長させてくれることは間違いありません。そして、その生徒は、きっと社会でも「一人前」であり続けるはずです。

野球で考えてみたいと思います。一人前の生徒は、まず仲間を大切にします。辛いことも歯を食いしばって努力をし、更に仲間に声をかけて背中を押してくれます。マイナスの態度は見せません。自ら課題を設定して努力をします。こういう生徒は、間違いなく伸びていきます。

逆に考えると、日頃後ろめたい生活をしている生徒は、「人前」に自信をもって立つことはできないはず。以上の指導の根幹のもと、選手と共に高校野球に打ち込んで互いに成長して行きたいと思います。

「逆境こそ、我が校の断固たる誇り」これは、我々にしか言えない言葉であると同時に、我が校の魅力であると自負しております。実際、本校は3年前から校舎改築に伴いグラウンドのスペースが限れ、外野ノックも出来ず、ベースをダイヤモンド状に4つ置くことすらできません。しかし、それでも出来ることは無数にあります。他校には無い着眼点と工夫で着実に力をつけ、東東京大会のベスト16の壁を知るところまで漕ぎつけました。要は、グラウンドが広かろうが狭かろうが、施設が充実してようがしてなかろうが、心があれば、氣があれば、志の高い仲間がいれば勝負できるのです。もちろん、野球はそんな言葉で表せられるほど決して甘くはありません。しかし、強い信念を持ち、このグラウンドでも甲子園へ挑戦出来ることを自慢の部員たちと証明したいと思います。

最後になりますが、生徒たちには、高校野球を通じて、自身を持って「一人前」の人生を歩んでいくことを心から願っております。

【部活動体験・見学について】

本校では、学校練習日にいつでも実施しています。下記の連絡先へ平日中にご相談ください。部活動体験日を学校として設ける場合は、本校ホームページでご案内致します。(7月下旬～10月予定)

東京都立板橋高等学校

〒173-0035 板橋区大谷口一丁目 54 番 1 号

TEL 03-3973-3150

硬式野球部顧問

部長	谷川 直
監督	柴崎 正太
顧問	奥浦 隆二
顧問	大藏 佳維
顧問	大田 俊一

【本校紹介】



チーム日誌



締め全員 MAX スイング



20M 打撃ゲージ



投球マシン 2 台 (最新三輪式、二輪式)



様々な長さ、重さのバット



板橋 MUST メニュー① 股割り



板橋 MUST メニュー② 股割り、体幹トレ、大縄跳び補強



板橋 MUST メニュー③ 逆立ち



お手製自転車ゴムチューブトレーニング

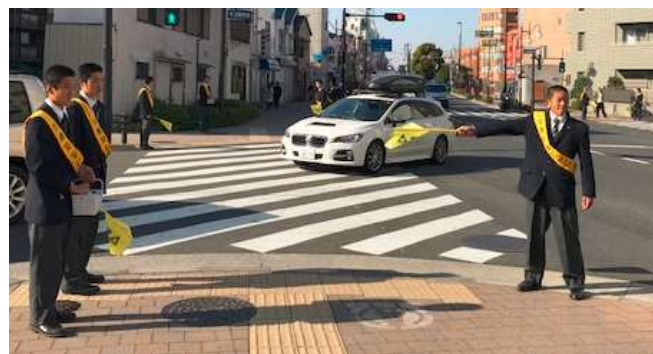


身体の使い方を知る練習



リズム感、頭、目、手、全身感覚トレーニング





地域交通安全運動協力



毎週月曜日朝、地域貢献活動



MUSTキャッチボールメニュー



新入部員練習ユニフォーム 背負う名前はマネジャーが「氣」を込めて書きます